

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	令和3年度第1回政策会議
開催日	2021年(令和3年)4月8日(木) 8:30~8:50
場 所	本庁舎7階 災害対策本部室
出席者	鈴木市長, 和田副市長, 宮治副市長, 岩本教育長 (政策会議委員) 総務部長, 企画政策部長, 財務部長, 防災安全部長, 市民自治部長, 生涯学習部長, 福祉部長, 健康医療部長, 保健所長, 子ども青少年部長, 環境部長, 経済部長, 計画建築部長, 都市整備部長, 道路河川部長, 下水道部長, 市民病院事務局長, 消防局長, 教育部長, 議会事務局長, 監査事務局長, 農業委員会事務局長, 選挙管理委員会事務局長
議 事	(1) 議題(審議事項) 1 「第3次藤沢市公共施設再整備プラン」の策定について(企画政策部) 2 令和2年度第3回公共資産活用等検討委員会について(企画政策部) 3 令和3年度6月補正予算の編成方針について(財務部) (2) 報告・情報提供等 ア 令和3年度市長定例記者会見に関する情報提供について(企画政策部) イ 令和3年度防災訓練等年間計画及び令和3年度風水害対策における配備体制について(防災安全部) ウ 第45回ゴミゼロクリーンキャンペーンの実施について(環境部)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ ○今年度初めての政策会議ということで, 政策会議委員も入れ替わっているが, 引き続きよろしくお願ひしたいと思う。今年度は節目の年だと考えている。昨年度は市制施行80周年であったが, 年度も変わり, 新たに90周年に向けたスタートの年である。また, 先日の幹部会議でも話したが, 「藤沢市市政運営の総合指針2024」や「藤沢市行財政改革2024基本方針」等が改訂され, そのスタートの年である。特にその中でも「スマート藤沢」ということで, デジタル化が進んでいく。また温室効果ガス排出量実質ゼロに向けた取組について, 何をやるに当たっても考慮する必要がある。さらに, ウィズコロナ, アフターコロナにも繋がっていく年にもなる。そういった意味でも新たなスタートであり, 節目の年でもあるので, しっかりと職員一体となって進んでいきたい。

<p>内 容</p>	<p>3 議事</p> <p>(1) 議題（審議事項）</p> <p>1 「第3次藤沢市公共施設再整備プラン」の策定について （説明者：企画政策部長）</p> <p>□企画政策部長から、資料1～3に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫</p> <p>第3次藤沢市公共施設再整備プラン等の策定について、3月25日開催の「公共資産活用等検討委員会（拡大会議）」にて審査した結果を報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>なし。</p> <p>≪結果≫</p> <p>了承。</p> <p>2 令和2年度第3回公共資産活用等検討委員会について （説明者：企画政策部長）</p> <p>□企画政策部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫</p> <p>「藤沢市公共資産活用等検討委員会」において、検討及び審査した結果を報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○先程の議題1「第3次藤沢市公共施設再整備プラン」の内容にも関わるかもしれないが、売却を基本としていこうとした場合に、今のやり方だと各部から案が出てきて、手上げ方式で何かないかということになると思う。しかし、本来は様々な事案について計画を立てておいて、このエリアにこういった内容が本当は必要であるというものが、何処かにないといけないと思う。少し言い過ぎかもしれないが、単発的に意見を聞いては、あまり意見が出されなかったので決定というのではなく、ある程度ビジョン、計画があったうえで進めていく方がよいとの印象を持つ。先程の公共施設再整備プランもそうであるが、計画性を持って取り組む必要がある。この政策会議の中で議論する内容ではないかもしれないが、そういったことを計画、情報集約し、その内容を政策会議で諮るような仕組みづくりが必要ではないかと思う。今後検討していただきたい。</p> <p>⇒ただ今、ご指摘いただいた考え方については、一度企画政策課で受け止めて、検討させていただきたい。</p> <p>≪結果≫</p> <p>了承。</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>3 令和3年度6月補正予算の編成方針について  (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>令和3年度6月補正予算を編成するに当たり、6月補正予算編成方針について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>○本日の議題1から通しての話になる。先日の幹部会議で説明したとおり、今のところ「第3次藤沢市公共施設再整備プラン」のすべてを行えるだけの財源はないという事実がある。しかしながら当該プランに位置付けたからには、しっかりと進めていかなければならない。当該プランに位置付いたから自動的に財源がつくということではない。当該プランを進めていくために、公共施設整備基金に積み立てていかなければならないので、全庁を挙げて財源を確保する必要があるということを認識してほしい。そこで議題2の内容になるが、可能であれば不用な財産は売却して財源を確保していくというのも非常に重要な手段のひとつなので、検討していただきたい。そして、議題3の内容として、6月補正は「(1)新型コロナウイルス感染症への対応事業、(2)補助対象事業で新規補助採択され、6月補正での予算化が必要な事業、(3)緊急に補正を必要とする事業」に該当するもの以外の事業は、原則的にやらないという基本的な考え方を示している。令和2年度決算がまだ出ておらず、繰越金の額が分からないため、6月の時点では財源がない。そのうえで、どうしてもやむを得ないものについては、基金を活用するなどして、補正予算を組んでいくというスタンスである。したがって、6月補正予算は必要最小限の要求をしていただくとともに、公共施設の再整備を進めるために全庁的に財源の確保に努めていくということを再認識していただきたい。</p> <p>《結果》</p> <p>了承。</p> <p>(2) 報告・情報提供等</p> <p>ア 令和3年度市長定例記者会見に関する情報提供について</p> <p>□企画政策部長からの概要説明については省略。</p> <p>《内容》</p> <p>市政の積極的な情報発信とパブリシティの推進のため、令和3年度市長定例記者会見の活用を呼びかけるもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>イ 令和3年度防災訓練等年間計画及び令和3年度風水害対策における配備体制について</p> <p>□防災安全部長からの概要説明については省略。</p> <p>《内容》</p> <p>令和3年度実施予定の各種訓練等の日程及び災害時配備体制（風水害・都市災害・地震・津波等）について説明するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>ウ 第45回ゴミゼロクリーンキャンペーンの実施について</p> <p>□環境部長からの概要説明については省略。</p> <p>《内容》</p> <p>海岸美化の推進を目的として、毎年5月30日（ゴミゼロの日）直近の日曜日に各地区生活環境協議会のほか、団体、企業、市民に参加を呼びかけて実施する海岸清掃キャンペーンについて報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
------------	--